

『一人ひとりが主体となり,自立し平等に生きる社会をめざすために』

～自己肯定感を高め,自立する児童・生徒を育てるための授業づくり～

1, 題材 「互いを認め合うとともに,自分らしく生きることを考えてみよう」

2, 題材設定の理由

現在多くの小学校で,性別で分けられない名簿が早い時期から導入されたり,多くの場面で性別にとらわれない指導が行われたりするなど,学校の中で「男だから,女だから」と区別されることは少なくなり,子どもたちの意識も薄い傾向にある。

しかし,高学年になるにつれ,お互いのことをよく理解し合い,安心して生活できる反面,「この子はこういう子」と決めつけて関わったり慣れ合いの気持ちから,相手の気持ちを考えず言葉を発してしまったりする場面が見られることがある。また,「自分に自信があるか」との問いに対して「あまりない」「ない」と答える子どもが多く,自己肯定感が低い傾向にある。日常の活動や授業中でも,違えたらどうしよう,上手いかなかったら恥ずかしい…と慎重な子どもたちが多い。

そこで,このような実態をふまえて,めざす子ども像を以下のように設定した。

互いを認め合う中で,自分らしさに気づき,それを大切にできる子 社会の中で,自分らしさをどのように生かせるかを考えることができる子

めざす子ども像に迫るために,今回の学習活動では,仲間と助け合いながら取り組むことを通して,仲間の良いところを認めるだけでなく,集団の中で自分をどう生かせるかを考えるきっかけづくりとしたいと考えた。また,総合学習の時間を中心に卒業に向けて取り組んでいく「キャリア教育」(自分の将来について考えよう)の一環として,いろいろな職業を調べたり働く人の思いにふれたりしながら,自分らしい生き方を模索できるようにしたいと考えた。

3, 活動計画

学習テーマ		活動内容
活動Ⅰ:考えよう 社会と私	道徳	集団の中の役割について考えよう ★4-(3) 役割と責任の自覚
活動Ⅱ:働くことについて考えよう①	総合	どんな職業を知っているかな? 「働くこと」についての考えは?
仕事に関する本を読んで見よう(*)		
活動Ⅲ:働くことについて考えよう②	総合	将来どんな職業に就きたい? 身近な人の仕事の様子をインタビューしよう
活動Ⅳ:働くことについて考えよう③ (研究授業)	総合	将来の職業について考えよう ～性別にとらわれない職業選択～
活動Ⅴ:仕事について調べよう	総合	将来就きたい職業について,本・インターネット・インタビューなどを通して調べよう
活動Ⅵ:自分の将来を考えてみよう	総合	将来の自分10年後～15年後を想像し 「未来新聞」にまとめよう

◇活動Ⅱ：働くことについて考えよう①

①ねらい

社会にはいろいろな職業、活躍できる場が多種多様にあることを知り、働くことに対する自分の価値観に気づく。

②活動の様子（児童の反応）

- ・知っている職業を書き出す活動を行った。とても個人差が大きく一番少ない子は3つ、多い子は20以上書けた。数の少ない子から発言させ、全員が一つずつ発表した。

- ・「働くこと」で大切にしたいことについて考えた。

- ・生計を維持する
- ・社会に役立つ
- ・個性を発揮する

3つのうち一番大切にしたいこととその理由

■生計を維持する（10人）

- ・まずは仕事をしてお金を稼がないと生活できない。収入を得て生活が安定してから、社会に役立つことをしたり、個性を発揮したりすることは遅くないと思うから。
- ・お金がなくては生きていけないから。
- ・仕事をしてお金をもらいたいと言うのは一番に思うことだから。

■社会に役立つ（18人）

- ・会社に入って活躍もしないでお金をもらうより、人の役に立ってからもらった方が、もらったかいがあると思うから。
- ・多くの人々の役に立てば、みんなからの信頼も深められるし、役に立つことは大切だから。
- ・みんなの役に立って、みんなを笑顔にしたいから。
- ・人の役に立つことはよいことだし、人との関わりも深められるから。
- ・自分が働いて自分だけのために生活することも大切だけど、社会の役に立って人々の役に立つ方が大切だと思うから。
- ・人のために働けば社会も成り立つし、自分もいい気分になれるし、信頼関係もよくなるから。
- ・自分としてやりがいがあるから。
- ・社会に役立つことを続けていけば、そのうちお金が入っていくと思う。

■個性を発揮する（3人）

- ・自分の個性に合った仕事をするので、今よりもさらに得意になるし、新しい経験を得ることができるから。
- ・人のために働くのはいいけど、そのためにはまず一番得意だと思うことを職業にしたいから。

◇活動Ⅲ：働くことについて考えよう②

①ねらい

社会にはいろいろな職業、活躍できる場が多種多様にあることを知り、働くことに対する自分の価値観に気づく。

②活動の様子（児童の反応）

「働くって？」① ()

①社会にはいろいろな職業があります。あなたほどのような職業を知っていますか。
書き出してみましょう。

②「働くこと」には主に次の三つの考えがあると書かれています。
あなたほどの考え方を大切にしたいと思いませんか。【 】に番号を入れましょう。

【 】 生計を維持する（その仕事によって、継続的に収入を得る）

【 】 社会に役立つ（その仕事を通じて、多くの人々の役に立つ）

【 】 個性を発揮する（その仕事の中で、自分の個性を生かす）

どうしてそのように思っているか、理由を書いてみましょう。

・将来就きたい職業

男子が就きたい職業	女子が就きたい職業
数学に関する仕事・科学者 サッカー選手・野球選手 医者 消防士・警察官 カメラマン 車のデザイナー・車会社 プログラマー 漫画原作者 看板屋 土木工事 パイロット	動物に関する仕事 料理関係の仕事・パティシエ 食べ物屋・菓子製造業〈シャトレーゼ〉 病院関係・看護師 ファッションデザイナー メイクさん 栄養士 保育士 声優 音楽関係・歌手 アニメ関係 花屋 地方公務員

・インタビューの感想

- お父さん・お母さんの職業について私はよく知らなかったんだなと思いました。様々なことを聞いて仕事にはやりがい、そして自分の個性を生かすことも大切だということを知りました。私は自分のなりたい職業に就くのはとても難しいことだと思っていました。でも夢をみるものいいかなと思いました。自分の好きなことを生かせる職業についてみたいです。
- 仕事は大変なことばかりと思っていたけど嬉しいことも心の中にあるんだと思いました。
- 私は将来なりたい職業がまだはっきり決められていません。でもお母さんの話を聞いて看護師になろうと思います。生活の中でしっかりと役に立つ仕事がしたいです。
- 私は将来就きたい職業について迷っています。でも今回インタビューをして、少し考える勇気ができました。お父さんお母さんみたいに私も将来いい職業に就きたいです。
- 仕事は好きでしている人と、きらいけどしょうがなくしている人がいることがわかった。
- みんなとても大変な仕事をしているんだなと思いました。私も将来に向けてきちんと勉強したいです。頑張ります。
- 仕事は大変だけど、みんな頑張っているということがすごいと思いました。
- 人には職業に就いた理由や気持ちがあることがよくわかった。人それぞれ大変なことや嬉しいことがあるからやっていると聞いた。
- 大人の人は学校とは違ってお金がもらえるけど、大変なことをして、その分のお金をもらっているのが大変だなと思いました。

「働くって？」② ()

①あなたは将来、どんな職業に就きたいと思っていますか、それはなぜですか。

就きたい職業	
理由	
就きたい職業	
理由	

②あなたの身近な人(親・祖父母・親せき)の職業について調べてみましょう。

私の () さんの職業：

仕事の内容	
働いている曜日・時間	
仕事を始めた理由	
うれしいこと	
大変なこと	

* 参考図書

13歳のハローワーク	幻冬社
学研まんがでよくわかるシリーズ ・道づくりのひみつ ・スポーツナビゲーター ・スポーツクラブ ・家電量販店 ・コンビニ ・テレビゲーム ・航空会社	学研
学研まんがでよくわかるシリーズ 仕事のひみつ編 ・薬剤師のひみつ ・船員さんのひみつ	学研
しごとば	ブロンズ新社
おしごと図鑑 ・それいけ 新聞記者 ・アツイゼ 消防官 ・うまいぞ 料理人 ・はばたけ 先生 ・かがやけ ナース ・キラリッ 美容師 ・ワザあり 大工	フレーベル館
おしごと年鑑 2016	朝日新聞

◇活動Ⅳ：働くことについて考えよう③ 〈提案授業 →下記参照〉

◇活動Ⅴ：仕事について調べよう

①ねらい

将来就きたい職業について調べ、発表する。

◇活動Ⅵ：自分の将来を考えてみよう

①ねらい

将来の自分を想像し「未来新聞」にまとめる。

5. 本時の活動

- (1) 日時 略
- (2) 場所 略
- (3) ねらい

性別にとらわれず、自分の興味・関心のあること、挑戦してみたいことなど「自分らしさ」を大切に職業選択することが、夢の実現に向けての重要な要素であることを知る。

(4) 指導意図

児童が将来就きたい職業について考える中で、性別と職業選択についてあまり意識していないように感じるが、知らず知らずのうちに男らしい職業、女らしい職業という思いが「決めつけ」や「思い込み」のなかで影響していることがうかがえる。今回の学習では、職業によって男女の人数の割合に差があることについて考えてみることをきっかけに、性別にとらわれず職業を選ぶことができることを知り、自分の将来に希望や目標をもてるようにする。

(5) 展開

	学習活動と内容	教師の指導と留意点	評価資料等
導入	<p>1 学習活動について知る。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">将来の職業について考えよう</p> <p>◇前回の授業で全員が書いた「将来就きたい職業」を一覧表にまとめたものを見る。</p> <p>◇一覧表を見て、気づいたことや考えたことを発言する。</p> <p>◇一覧表がどんな分類の仕方をされているかを考える。</p>	<p>・将来就きたい職業にはいろいろな仕事があることを知らせる。</p> <p>・男子が就きたい職業 女子が就きたい職業に分類しておく。</p>	◇一覧表
展開	<p>2 日本の働き方の様子を知る。</p> <p>◇保育士・美容師・警察官・消防士の4種類の職業の男女差を色分けしたグラフを見る。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 5px; text-align: center;">職業によって男女の人数の割合に差があるのはなぜだろう</p> <p>【男の人が多いわけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体力があるから ・力仕事だから ・重いものを持つから ・人を助けるから <p>【女の人が多いわけ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・小さい子どもの世話に向いているから ・優しいから ・言葉かけがうまいから ・おしゃれに興味があるから <p>3 働いている人の仕事のインタビューを聞く。</p> <p>◇ビデオ（インタビュー）を視聴する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・職業を選んだ理由 ・やりがい、仕事の喜び ・大変なこと <p style="text-align: right;">など</p>	<p>職業の女性比 消防士…1. 8% 警察官…7. 5% 美容師…76. 7% 保育士…97. 2% 総務省「国勢調査」（2010年）</p> <p>・最初、職業とグラフの数字だけを見せ、どのように色分けされているかを考えさせる。</p> <p>・資料のグラフを参考に4つの職業の仕事の様子をイメージさせ、考えさせる。</p> <p>・職業選択について、社会の意識が変化してきていることを知らせる。</p> <p>*職業の名称の変換 看護婦→看護師 保母→保育士</p> <p>・女性が多い職場で働く男性、または男性の多い職場で働く女性を取り上げる。 女性：消防士 女性：警察官 （交通機動隊） 男性：美容師</p>	<p>◇グラフ</p> <p>ワークシート①</p> <p>◇ビデオ</p>

	<p>4 気づいたことや思ったことを話し合う。</p> <p style="border: 1px dashed black; padding: 2px; display: inline-block;">職業はどんな基準で決めたらいいだろう</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の役に立つ仕事を選ぶとよい。 ・自分のやりたい仕事，自分の得意なことを選んだ方がよい。 ・「就きたい」と思う仕事を選んだ方がよい。 	<p>男性：保育士</p> <ul style="list-style-type: none"> ・活動Ⅱで考えた「働くこと」について（社会の役に立つ，個性を発揮するなど）も触れた話を聞かせる。 （事前取材） ・ビデオのインタビューの内容を参考に，考えてもよいことを助言する。 	<p>ワークシート②</p> <p>班で話し合う</p> <p>全体で話し合う</p>
<p>まとめ</p>	<p>5 職業選択について意見を聞き合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の能力や希望から，職業を選ぶことで自分らしい生き方へのつながることを伝える。 	

(6) 評価

- ・性別にとらわれず職業を選択することができることに気づく。
- ・職業選択において，自分なりの考えをもつことができる。

◆参考資料

- ・「みつけよう やりたい仕事」～性別にとらわれない職業選択～ [神奈川県教職員組合]
- ・「チャレンジできるぞ いろいろな仕事」 男女共生カレンダー [男女共生教育研究会]

将来の職業について考えよう

()

① 職業によって、男女の割合に差があるのはなぜだろう？

男の人が多いわけ	女の人が多いわけ

② 職業はどんな視点で決めたらいいだろう？

「将来就きたい職業について調べてみよう」

()

①あなたは将来、どんな職業に就きたいと思っていますか。それはなぜですか。

就きたい職業
理由

就きたい職業
理由

②職業について調べてみましょう。

職業：	
仕事の内容	

職業につく ために 必要なこと (学歴・資格など)	
収入	

③調べた感想を書きましょう。

<hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>

「働くって？」①

()

①社会にはいろいろな職業があります。あなたはどのような職業を知っていますか。

書き出してみましよう。

②「働くこと」には主に次の三つの考えがあるとされています。

あなたはどの考え方を大切にしたいと思いますか。【 】に番号を入れましよう。

【 】 生計を維持する（その仕事によって、継続的に収入を得る）

【 】 社会に役立つ（その仕事を通して、多くの人々の役に立つ）

【 】 個性を発揮する（その仕事の中で、自分の個性を生かす）

どうしてそのように思っているか、理由を書いてみましよう。

「働くって？」② ()

①あなたは将来、どんな職業に就きたいと思っていますか。それはなぜですか。

就きたい職業
理由

就きたい職業
理由

②あなたの身近な人（親・祖父母・親せき）の職業について調べてみましょう。

私の () さんの職業：	
仕事の内容	
働いている曜日・時間	
仕事を選んだ理由	
うれしいこと	
大変なこと	

②あなたの身近な人（親・祖父母・親せき）の職業について調べてみま

